

# 山口県生協連 ニュース vol.222

発行：山口県生活協同組合連合会  
〒753-0083 山口市中後河原 210  
TEL: 083-923-5614 FAX: 083-928-5416  
E-mail: yken.ccu@smile.ocn.ne.jp  
http://yamaguchi-kenren-coop.jp/

2016年11月15日発行

## やまぐちピースフォーラム 2016

### 継承～次世代へつなぐ平和への思い～

山口県ピースアクション実行委員会は、8月19日(金)、13:00～15:30 山口県教育会館で、  
継承～次世代へつなぐ平和への思い～と題してやまぐちピースフォーラム 2016 を開催しました。  
参加者は270名

\*ピースアクション実行委員会構成団体：山口県生活協同組合連合会、生活協同組合コープやまぐち  
協力団体：山口県原爆被害者団体協議会、(一財)山口県原爆被爆者支援センターゆだ苑

オープニングではコープやまぐちのピースサポーターと kids  
ピースサポーターが、広島原爆で亡くなったある女子生徒の  
日記をもとにした紙芝居「8月5日で終わった日記」を通して、  
原爆の悲惨さと平和の大切さを伝えました。  
続いて第1部では「核兵器廃絶にむけて：現状と課題」と題して  
長崎大学核兵器廃絶研究センターセンター長の鈴木達治郎氏が  
講演をおこないました。

講演では現代の核の現状として、核軍縮の停滞、増加する核物質在庫量に加え、  
テロの脅威や緊張する世界情勢により深刻化していることを説明。オバマ米大  
統領の広島訪問についてはその意義と課題について、今後の日米両政府が  
どう核兵器廃絶に活かしていくのか監視していくことの必要性を述べられました。  
日本の取り組むべき課題として、北東アジアにおける核抑止力依存から脱却する  
安全保障政策の構築に取り組むこと、北東アジア非核兵器地帯を目指す信頼  
醸成プロセスを開始する、核燃料サイクル政策を見直し、プルトニウム在庫量  
削減に向けて、国際協力を進めるべきと挙げられました。

また市民社会の役割として被爆国・被爆者の体験、想いを継承し世界に発信  
する、戦争ではなく対話で紛争解決することを市民社会で実践する、等を挙げ  
られました。

第2部では「山口県版平和首長会議」と題して、県内の7つの自治体から首長、副首長が参加し、平和  
な社会づくりについて取り組んでいること、次世代、子ども達への「継承」という視点で取り組んでいる  
こと、首長の平和への思いなどを話していただきました。kids ピースサポーターの子どもたちからは、「戦  
争を知っている人はどれくらいいらっしゃるのでしょうか」「なぜ戦争が起こるのですか？どうしたら世界  
が平和になりますか？」「平和をつなぐために、私たちにできることはなんですか？」という質問があり、  
首長より回答をいただきました。



鈴木達治郎先生





最後に鈴木センター長より、平和のためには、情報を見て、知ること、考え方の違う人の意見を聞くこと、自ら話して、継承していくことが大切であり、あわてず、あせらず、あきらめないで行動することの大切さを話されました。やまぐちアピール 2016 の宣言、首長から kids ピースサポーターへ、「子どもたちへ継承していきたいこと」を書いた色紙のプレゼントがあり、第3部では「ミニ平和コンサート」を開催し閉会しました。

## 食品のリスクを考えるサイエンスカフェ ～輸入食品の安全性について～ を開催

日時 2016年8月24日 10:00～12:00  
 場所 コープやまぐち  
 コミュニティセンターはあもにい～  
 主催 山口県生活協同組合連合会  
 山口県消費者団体連絡協議会  
 やまぐち食の安心・安全推進協議会



情報提供として、厚生労働省、福岡検疫所食品監視課課長の後藤成生氏が「輸入食品の安全性の確保について」と題して、輸入食品の現状と輸入食品の監視体制を説明されました。説明の後、グループワークを行い、説明に対する意見、質問をカードに記入し後藤氏より回答していただきました。

## 第32回中四国生協・行政合同会議報告

人口減少・高齢化が地域で深刻な課題となる中で、地域に関わる行政・生協・団体がこれからの地域づくりに必要な連携、協力を一緒に考えていくことがますます重要になってきます。今年度は、テーマに合わせて中国四国の生協及び行政のコミュニケーションを深め、これからの課題や連携について、今、一緒にすすめていくための交流を狙いとして開催しました。

開催日時：2016年9月1日(木)13:30～17:30 開催県：島根県

会議テーマ：「住みやすい地域づくりに求められるこれからの連携」

試食交流会：18:00～19:30 テーマ「島根県の美味しい製品の紹介」

山口県からは、山口県環境生活部県民生活課の大田主任、県生協連から馬場副会長理事(医療生協健文会専務理事)、高木専務理事、吉崎理事(福祉生協さんコープ理事長)、コープやまぐち岡崎理事長、日本生協連中山理事、県連事務局山岡事務局長が参加しました。





## 「健康チャレンジ 2016」に取り組んでいます

今年度、初めて取り組む「健康チャレンジ 2016」は医療生協健文会が呼びかけ団体として、山口県生協連が推進団体としてすすめています。  
コープやまぐち、福祉生協さんコープが組合員にすすめていくこととなりました。  
12のコースから自分にあったコースを選んで、生活習慣の改善に取り組みます。



## 中四国農政局との意見交流会に参加

9月8日(木) 13:00~15:00 山口地方合同庁舎にて中四国農政局(消費・安全部)と消費者団体の意見交換会に参加しました。参加者は農林水産省、消費安全部長をはじめ行政から4名。消費者団体から5団体(山口県栄養士会、山口県食生活改善推進協議会、県消費者団体連絡協議会、県地域消費者団体連絡協議会、山口県生協連)でした。農政新時代(努力が報われる農林水産業実現)とTPP及び来年度予算概況についての説明と質疑、学校教育での「食育の推進」及び、TPPによる海外農産物の安全についての意見交流を行いました。

## ユニセフ学習会

山口県生協連では県ユニセフ協会の設立を目指し、呼びかけ団体となって学習会を開催しています。これまでに萩市、柳井市、宇部市、周南市で開催してきました。9月13日(火)コープやまぐち本部にて学習会を開催しました。参加者15名。

講師を香川県ユニセフ協会の佐々木事務局長と愛媛県ユニセフ協会の谷岡事務局長にお願いしました。佐々木事務局長からはユニセフの活動について、世界の子どもの現実について、なぜユニセフの支援が必要なのか、などを説明していただき、谷岡事務局長からはユニセフに関連した物を実際に手に取ったり、水瓶を運んでみたりするワークショップを通してユニセフの内容を深めていただきました。



## 理事会研修を開催しました

2016年10月13日(木) 理事会研修を開催しました。

今回は、福祉生活協同組合「さんコープ」とコープやまぐちの連携で福祉事業を展開しているサービス付き高齢者向け住宅「ここハウス湯田」での開催としました。

見学の前に、「ここハウス湯田」で提供されている昼食をお弁当にしてもらい(一部追加されているメニューもありました)試食させていただきました。その後、施設長の案内で施設内と併設しているデイサービスの見学をし、吉崎理事長からは福祉生活協同組合「さんコープ」のあゆみと概要、運営組織と事業



内容、コープやまぐちとの事業連携について、今後の事業課題について説明をしていただきました。藤村専務理事からはここハウス湯田の概要をパワーポイントで説明していただきました。参加した理事からは、介護レベルがどの程度の入居者を想定しているのか、介護保険の利用状況について等の質問が出されました。



## 第 38 回福祉メーデー山口県集会 開催

山口県労働者福祉協議会は 2016 年度労働者福祉強化月間の主要行事として、11 月 7 日(月)10:00 から「山口県労福協会館」にて、「第 38 回福祉メーデー山口県集会」を開催しました。

メインスローガンは「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！」

各地区労福協、連合山口、県高退連合、事業団体から約 60 名が出席。

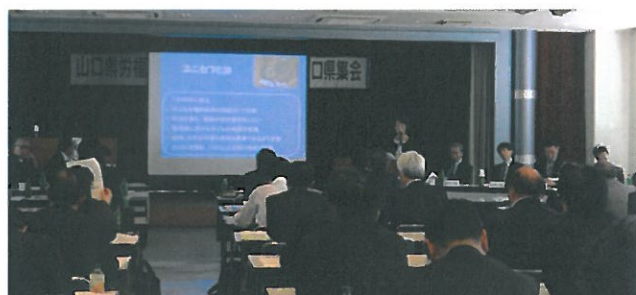
杉本郁夫山口県労福協副会長の開会挨拶、議長選出、中繁尊範山口県労福協会長の主催者代表挨拶の後、以下の基調報告がありました。

(1)山口県労福協「平成 29 年度の対県要請について」、

(2)中国労金「家計の見直し運動集中取組と家計応援キャンペーンについて」、

(3)全労済「つぎにそなえる!」、(4)生協連「県ユニセフ協会設立に向けて」

生協連の報告は会員生協であるコープやまぐちの元組合員理事、水津登志子さんが行いました。



ユニセフとは？日本は戦後すぐと東日本大震災の際にユニセフから支援を受けたこと、県内ではユニセフの活動をあまり見かけないので、活動拠点があれば、、という思いから生協連が呼びかけ団体となって学習会を県内各地で開催したり、賛助会員の呼びかけをしていることなどを伝えました。基調報告の後、集会宣言とスローガンを採択し、議長を解任、閉会しました。終了後、早速ユニセフの会員申込書をもって帰る方もいらっしゃいました。

## 今後の予定

12 月 9 日 第4回県連理事会  
1 月 26 日 役職員研修会

